

ひとときを輝くパートナー

「おらほのりんご」でさ行く編



三栄急送(株)の帰山さんが本州最西端に位置する山口県へ出発!



扉に描かれるアートが人目を奪う



泥除けにもこだわりが光る



サン北斗の食味はトップクラス



ウロコ板に鯉が昇る



レトロな
コーナーポール



フロントバイザーにマーカが連なう

このたび、フルーツステーションを出発したのは、三栄急送(株)のトラック。サン北斗と早生ふじ約1000ケースが積み込まれた。行先は本州最西端に位置する山口県で、道のはりは弘前市から約1600kmと長旅だ。そして、この「走る芸術」とも云える華麗なトラックを操るのは、細部までこだわりを見せる帰山さん(左)。電飾や扉に描かれた絵は、注目の的だ。また、トラックだけではなく、帰山さんの積み込みを手伝っていた女性ドライバーも印象的だった。運送業で活躍する女性も今後ピックアップしていきたいところだ。

今回出荷された「サン北斗」は、甘味と酸味をバランス良くとった濃厚な味わいで、果汁たっぷりの品種。生産量が少ないことから、希少価値のある品種とも云えよう。是非一度、ご賞味あれ。

平成30年も残りわずか。今日も魅力溢れるトラックが美味しい飛馬リンゴを届けてくれた。



魅力

Part 2



農業振興課
広報担当
齊藤 大貴

JA相馬村広報

林檎の森

2018.12 Vol.437

- 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
- 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
- 発行日
2018年12月15日

JA 相馬村概況

〈平成30年11月末日現在〉

組合員数	878人
(うち准組合員数)	363人
出資金	630,620千円
貯金額	10,021,710千円
共済保有高	3,425,629万円